

1 リュウタン末

2 **生薬の性状の項を次のように改める。**

3 **生薬の性状** 本品は灰黄褐色を呈し、弱いにおいがあり、味は
4 極めて苦く、残留性である。

5 本品を鏡検 (5.01) するとき、油滴及び微細な結晶を含む
6 柔細胞の破片、細胞壁がコルク化して娘細胞に分かれた内皮
7 及び外皮の破片、道管の破片を認める。道管は主として網紋
8 道管と階紋道管で、径は20 ~ 30 μm である。

9

10